

季語に「豆腐」はありませんが「新豆腐」となれば秋の季語。今年とれた新しい大豆で作った豆腐のことで、新そばや新酒と同じくその年の収穫を寿（ことほ）ぐ気持ちが込められます。新豆腐の味は濃厚で風味は甘く、とれたての大豆だけに滋味深い。豆腐店で「新豆腐、出ました」の貼り紙を目にすれば秋の訪れです。

今さら聞けない 経済用語

今月の教えてキーワード：【K字経済】

富裕層と貧困層の二極化が進む経済状況のこと。収入や貯蓄の増減を所得階層別にグラフ化したとき、上下に開く「K」の文字が所得格差の拡大を表すことから名付けられた。コロナ禍において輸出増加や巣ごもり需要、テレワークなどの追い風を受けて増益となった業種と、移動の制限や時短営業のあおりを受けて減益となった業種との間で業績の格差が顕在化しているためコロナ収束後の格差の固定化や市場の波乱などが懸念される。

知っとこ! 「税務のマメ知識」

【開業資金を調達する際の注意点】

「脱サラして個人で事業を始めようと考えています。その際、資金を調達する先としてはどこが理想的なのでしょうか」という質問がありました。開業資金を調達する場合、一般的には親族から借りたり、銀行から融資を受けるケースが多いと思います。友人などから借りるという方法もありますが、お金のトラブルは後々、大変なことになるためできるだけ避けたほうがよいでしょう。そこで、親族からお金を借りる場合は税務上、気を付けなければならない点はいくつかあります。例えば、きちんと契約書を作成して毎月、通常の金利で利息や元本の返済を行っていても、生計を共にしている親族への利息は必要経費とはなりません。また契約書を作成せずに返済もしていない状況であれば、借りたお金は「贈与ではないか」と税務署から指摘を受ける可能性もあります。そうならないためにも、親族から借りる場合であってもきちんと契約書を作成し、その契約書に則って返済しましょう。



とはいえ、長い時間をかけて商売をしていくわけですから、やはり銀行との関係は大切になります。実績と信用を作って将来のチャンスやピンチのときにも融資が受けられるように、早いうちから銀行とのパイプを作っておいたほうがよいかもしれませんね。新たな人生のスタートでつまづかないように気を付けましょう！

今を生きる 先人の言葉

私の生き方は
実にシンプルだ

ヒッチコック作品などで知られるイギリス出身の俳優であるケーリー・グラントの言葉。後には「朝起きて夜寝る。その間は最善を尽くして仕事をする」と続く。

トレンドを斬る!

IoT 技術を活用したスマートゴミ箱（スマゴ）を導入する施設が増えていきます。スマゴの動力は太陽光発電で、ゴミが満杯に

なると自動的に圧縮して5倍から6倍の量をためられます。3G通信で蓄積量をリアルタイムに把握するため効率的な回収でランニングコストを削減します。さらに外観を広告媒体とすることで企業の協賛を得ています。再生エネルギーで街の美化を低コストで実現しSDGsへの貢献は世界数十カ国で実証済み。日本でも人目を引く活躍に期待です。



365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【環境という圧力をバネにする】

「秋」の「桜」と書いて「コスモス」と読みますね。道端や野原に咲き乱れるコスモスの群れは日本の自然に溶け込んだ風景でも、実は原産地メキシコの外来種です。細くて小さな葉が特徴で、きゃしゃな姿はいかにも弱々しい少女を連想させますが、台風で倒れても茎の途中から根を出して再び立ち上がる力強さを持つ、たくましい花なのです。この野生の力は、メキシコの厳しい環境がもたらした自然の英知でしょう。平均標高1700メートルの高原で、メキシコ湾から吹く風速10メートルの乾燥した強風にさらされながら育ったコスモスは、葉を小さくすることで乾燥と強風から身を守ってきました。近年は、気候変動によっても多くの生物が環境への適応を強いられています。その結果、既存の種から新しい種ができたり、単純な原始生命から複雑多様なものへ進化したりと、動植物は種の保存を賭けて懸命に進化を続けています。もちろん人間も同じこと。特に昨年からの世の中の流れは、まさに環境という圧力にどう適応するかを人間が試されているとしか思えません。

例えば「イモトのWiFi」で知られるエクスクムグローバルという会社は、海外旅行の壊滅で売り上げが98%減となったとき、まったく畑違いのPCR検査サービスをわずか数カ月間で実現したのは記憶に新しいところ。生態系に変化をもたらす外来種が嫌われるように、同社に対してもネット上では賛否両論でしたが、社長の西村誠司氏は「アンチがいてこそ熱狂的なファンができる」という信念から、あえてリスクを取る覚悟で新事業に望んだようです。外来種のコスモスは、そのたくましさゆえにはほかの植物の自生を妨げることもあり、一種の自然破壊につながると心配する声も聞かれます。けれどコスモスはそんなことなど気にも留めず、今日もひょうひょうと風に吹かれています。松下幸之助は「逆境も順境もよし。与えられた環境を素直に生き抜く」という言葉を残しました。厳しい環境が英知をもたらすならば、私たち人間も今の状況をチャンスと捉え、新しい風に吹かれながら、ひたすら商売にまい進していきたいものです。



トナリの

本棚



【白鳥とコウモリ】

「今後の目標はこの作品を超えることです」と語った、東野圭吾の作家生活35周年記念作品です。弁護士の殺害を自供した容疑者の息子が、被害者の娘と協力して真相を突き止める。えん罪やしよく罪、被害者・加害者家族が描かれた一冊です。

元氣と氣づきを提供する

豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所***

豊島区池袋2-60-7 ルート池袋第3ビル4階

電話：03-3988-8820 FAX：03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>

mail：info@satousigeru.jp